

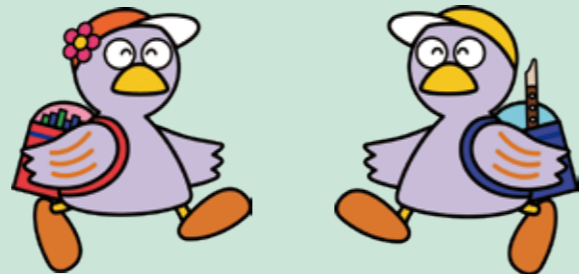
## 埼玉県内の特別支援学校一覧



学校名	障害種	市町村	連絡先
塙保己一学園	視覚	川越市	049-231-2121
大宮ろう学園	聴覚	さいたま市	048-663-7525
坂戸ろう学園	聴覚	坂戸市	049-281-0174
蓮田特別支援学校	病・肢	蓮田市	048-769-3191
けやき特別支援学校	病弱	さいたま市	048-601-5531
けやき特別支援学校伊奈分校	病弱	伊奈町	048-723-2201
東松山特別支援学校嵐山学園分校	病弱	嵐山町	0493-62-0855
熊谷特別支援学校	肢体	熊谷市	048-532-3689
越谷特別支援学校	肢体	越谷市	048-975-2111
和光特別支援学校	肢体	和光市	048-465-9770
日高特別支援学校	肢体	日高市	042-985-4391
宮代特別支援学校	肢体	宮代町	0480-35-2432
川島ひばりが丘特別支援学校	肢体	川島町	049-297-7753
川越特別支援学校	知的	川越市	049-235-0616
川越特別支援学校川越たかしな分校	知的	川越市	049-238-8051
川口特別支援学校	知的	川口市	048-283-4111
和光南特別支援学校	知的	和光市	048-465-9780
行田特別支援学校	知的	行田市	048-554-3302
春日部特別支援学校	知的	春日部市	048-761-1991
秩父特別支援学校	知・肢	秩父市	0494-24-1361
所沢特別支援学校	知的	所沢市	04-2994-8733
三郷特別支援学校	知的	三郷市	048-952-1205
本庄特別支援学校	知的	本庄市	0495-24-3747
上尾特別支援学校	知的	上尾市	048-774-9331
東松山特別支援学校	知的	東松山市	0493-24-2611
狭山特別支援学校	知的	狭山市	04-2953-1612
浦和特別支援学校	知的	さいたま市	048-878-1221
久喜特別支援学校	知的	久喜市	0480-23-0081
大宮北特別支援学校	知的	さいたま市	048-622-7111
大宮北特別支援学校さいたま西分校	知的	さいたま市	048-620-5251
越谷西特別支援学校	知的	越谷市	048-962-0272

学校名	障害種	市町村	連絡先
越谷西特別支援学校松伏分校	知的	松伏町	048-940-5763
騎西特別支援学校	知的	加須市	0480-73-3510
毛呂山特別支援学校	知的	毛呂山町	049-294-7200
さいたま桜高等学園	知的	さいたま市	048-858-8819
羽生ふじ高等学園	知的	羽生市	048-560-2020
上尾かしの木特別支援学校	知的	上尾市	048-776-4601
所沢おおぞら特別支援学校	知・肢	所沢市	04-2951-1102
深谷はばたき特別支援学校	知的	深谷市	048-578-1701
草加かがやき特別支援学校	知的	草加市	048-946-2131
草加かがやき特別支援学校草加分校	知的	草加市	048-946-6607
入間わかくさ高等特別支援学校	知的	入間市	04-2941-5771
戸田かけはし高等特別支援学校	知的	戸田市	048-299-6372
埼玉大学教育学部附属特別支援学校	知的	さいたま市	048-663-6803
さいたま市立ひまわり特別支援学校	肢体	さいたま市	048-622-5631
さいたま市立さくら草特別支援学校	肢体	さいたま市	048-712-0395
川越市立特別支援学校	知的	川越市	049-222-2753
富士見市立富士見特別支援学校	知的	富士見市	049-253-2820

令和4年度開校			
上尾特別支援学校上尾南分校	知的	上尾市	048-729-8828
騎西特別支援学校北本分校	知的	北本市	048-594-6679
春日部特別支援学校宮代分校	知的	宮代町	0480-47-0033



自分と社会のため  
に働きたい!



埼玉県のマスコット  
「コバトン」

彩の国 埼玉県

# 一人一人が輝く共生社会へ 自立と社会参加を目指しています

～埼玉県特別支援学校・就労支援ガイド～



埼玉県では現在、3000人を超える障害のある高校生が、特別支援学校で学んでいます。彼らの中には卒業後、企業等への就労を目指している生徒が数多くいます。彼らは、企業等への就労によって社会参加と自立といった自己実現を果たそうとしています。

その夢を実現するため、各学校では特別なカリキュラムで、働く喜び、働くことの意味を学び、働くための技術を身に付けるよう取り組んでいます。

そのため生徒本人の適性や希望などに合わせて、多くの職場での実習が欠かせません。彼らの思いと、社会における就労を通しての「共生」の実現のために、事業主の皆様には就労の場と実習の場のご提供をいただけますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

埼玉県教育委員会

自立と社会参加を目指した取組を進めています  
～特別支援学校の進路指導～

【特別支援学校について】

特別支援学校では、小学校や中学校、高等学校における「キャリア教育」と同じように、教育活動の一つとして「働くこと」を意識した指導をしています。「職業」という教科や「作業学習」、「専門学科」等の学習をとおして、働く意欲、態度、知識・技能等を身に付けます。

自立と社会参加の実現へ

実習の機会拡大と進路先の決定

福祉施設等を活用し  
就労をめざす

卒業後に就労する

高等部

- 「職業」「作業学習」「専門学科」等の授業
- 学校外での「産業現場等における実習」

中学部

- 「職業・家庭」「作業学習」等の授業
- 職場体験活動、職場見学等を経験

小学部

- 係活動、集団遊び等、日常生活全般をとおして望ましい勤労観や職業観を獲得

実習先（学習の場）をご提供ください  
～自立に向けた訓練の場として～

【現場実習の概要】

障害のある生徒は現場実習をとおして社会的・職業的自立の実現をめざしています。現場実習は学校の責任のもと進めます。現場実習は学校の教育活動ですので、万一、事故が起きたときは学校の教育上の事故として対応します。報酬についても一切いただきません。また、受け入れていただく皆さまには障害のある生徒について理解を深めていただく良い機会となります。



①各事業所様へは学校から依頼に伺います。実習の目的、本人の様子、書類等の手続などについて説明いたします。

②事前に本人や保護者と顔合わせをします。学校の教員や本人、保護者を交えて面談をする機会をとります。

③実習中も本人への支援をします。学校の教員が実習先を巡回します。また、保護者がお伺いする場合もございます。

④終了後、事業所様より実習評価や次回の実習、就労に向けての貴重なご意見をいただきます。ご意見をもとに、学校でも指導してまいります。

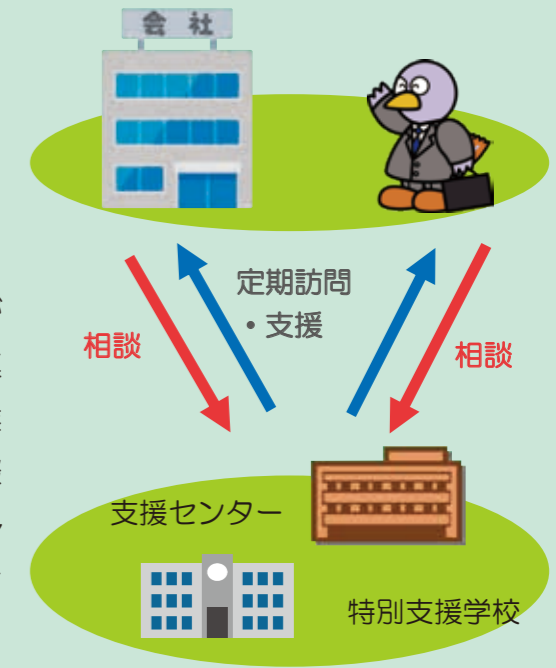
就職後には様々な支援があります  
～継続した支援体制～

【特別支援学校が進める支援体制づくり】

- 地域の就労支援センターへの登録  
⇒特別支援学校と支援センターは連携しており、登録後、生徒の情報共有をしています。
- ハローワークでの求職登録  
⇒求職登録の他、特別支援学校とハローワークは連携して、企業様の情報収集しております。
- 職業センターでの重度判定の実施  
⇒重度と判定された場合、法定雇用率算定の際、障害者1人を2人として算定されます（ただし、勤務時間によります）。

【就職後のイメージ】

特別支援学校では、卒業生が長く働くことができるよう、地域の支援センターに引き継ぎながら、定期的訪問や連絡を行います。卒業生や企業様の相談を受け、それに応じて支援をしていきます。

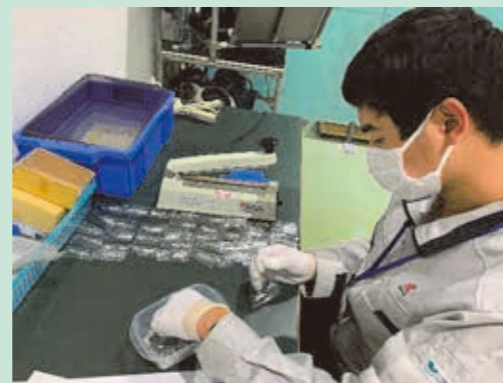


事業主の皆様の温かなご理解が生徒たちの輝く未来につながります



「作業学習」の時間

特別支援学校では「職業」や「作業学習」の時間で、木工、食品加工、農園芸、清掃、事務などの作業に取り組んでいます。作業をとおして、働く力を身に付けます。



現場実習

2年生2回目の実習ではピッキングや袋詰めの仕事をしました。この貴重な経験を生かし、課題を克服して将来就職できるように、次回の実習も頑張ります。（実習後生徒のコメント）



働いている卒業生

入社5年目、最初は大変でしたが、メモを活用してマニュアルを覚え、今ではチームのリーダーも務めています。キレイにするプロを目指し、これからも一生懸命頑張ります。（卒業生のコメント）